

みずしんディスクロージャー2024年度上半期

THE MIZUSAWA SHINKIN BANK

Report 2024

水沢信用金庫の現況

2024年度上半期における経営情報を開示いたします。

【開示項目】

- 1 預金・貸出金の状況
- 2 自己資本比率の状況
- 3 不良債権の状況
- 4 有価証券の時価情報
- 5 損益の状況

※本誌では、原則として単位未満切り捨てのうえ表示しております。
したがって、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。



水沢信用金庫

<http://www.mizusawashinkin.co.jp/>

1 預金・貸出金の状況

令和6年9月末の預金積金残高は、前期末から4,614百万円増加し、142,971百万円となりました。
貸出金残高は、前期末から1,115百万円減少し、49,288百万円となりました。

預金・貸出金残高の推移

(単位：百万円)

	令和6年3月末	令和6年9月末
預金積金	138,357	142,971
貸出金	50,403	49,288

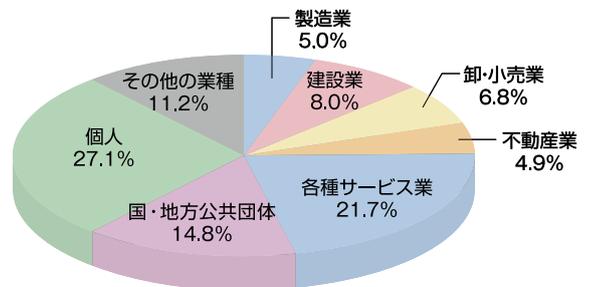


貸出金業種別残高の推移

(単位：百万円、%)

業種区分	令和6年3月末	構成比	令和6年9月末	構成比
製造業	2,491	4.9	2,466	5.0
農業、林業	104	0.2	99	0.2
漁業	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-
建設業	5,519	10.9	3,985	8.0
電気・ガス・熱供給・水道業	41	0.0	31	0.0
情報通信業	121	0.2	124	0.2
運輸業、郵便業	1,616	3.2	496	1.0
卸売業、小売業	3,799	7.5	3,390	6.8
金融業、保険業	4,782	9.4	4,777	9.6
不動産業	2,364	4.6	2,451	4.9
物品賃貸業	3,469	6.8	3,409	6.9
学術研究、専門・技術サービス業	133	0.2	325	0.6
宿泊業	1,399	2.7	1,418	2.8
飲食業	453	0.8	469	0.9
生活関連サービス業、娯楽業	1,652	3.2	1,704	3.4
教育、学習支援業	138	0.2	160	0.3
医療、福祉	2,104	4.1	2,058	4.1
その他のサービス	1,270	2.5	1,211	2.4
小計	31,465	62.4	28,582	57.9
国・地方公共団体	5,651	11.2	7,336	14.8
個人	13,286	26.3	13,369	27.1
合計	50,403	100.0	49,288	100.0

貸出金業種別残高の割合



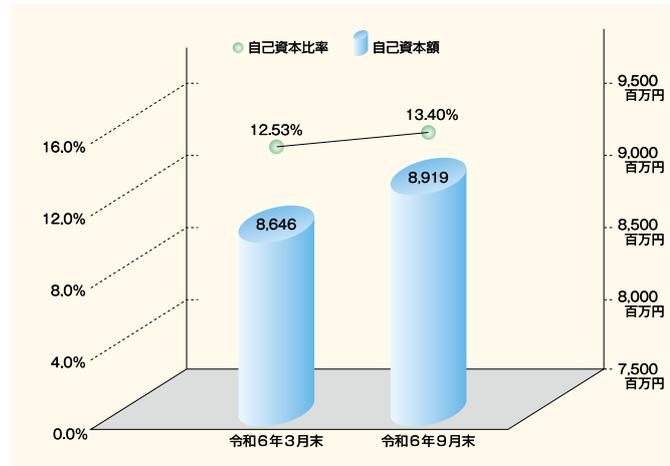
(注) 各種サービス業は、「物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「宿泊業」「飲食業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「その他のサービス」です。

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

2 自己資本比率の状況

自己資本比率は、出資金や利益準備金、諸積立金などの自己資本が、リスクが発生する可能性のある資産の総額（リスク・アセット）に対してどれだけあるかの比率をいい、金融機関の経営の健全性・安全性を示す指標となっています。

当金庫の令和6年9月末の自己資本比率は、【13.40%】となり、健全性の基準とされる4%を大きく上回る水準を維持しています。



(単位：百万円)

	令和6年3月末	令和6年9月末
自己資本の額 [(B)-(C)] (A)	8,646	8,919
コア資本に係る基礎項目 (B)	8,873	9,155
コア資本に係る調整項目 (C)	227	235
リスク・アセット等の額の合計額 (D)	68,987	66,562
自己資本比率 (A)÷(D)×100	12.53%	13.40%

令和6年9月末現在
水沢信用金庫の
自己資本比率は
13.40%です。

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。

なお、当金庫は国内基準を採用しております。

3 不良債権の状況

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円、%)

区分	開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証による回収見込額 (c)		貸倒引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)	
			担保・保証による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和6年3月末	1,298	1,298	388	909	100.0	100.0	
	令和6年9月末	1,595	1,595	535	1,059	100.0	100.0	
危険債権	令和6年3月末	3,474	3,046	1,592	1,453	87.6	77.2	
	令和6年9月末	1,769	1,553	1,337	216	87.8	50.0	
要管理債権	令和6年3月末	8	7	7	—	95.9	0.0	
	令和6年9月末	4	0	0	—	0.1	0.0	
	三月以上延滞債権	令和6年3月末	7	7	7	—	100.0	0.0
		令和6年9月末	12	7	7	—	63.3	0.0
	貸出条件緩和債権	令和6年3月末	0	0	0	—	1.4	0.0
		令和6年9月末	0	0	0	—	1.8	0.0
小計 (A)	令和6年3月末	4,780	4,352	1,989	2,363	91.0	84.6	
	令和6年9月末	3,369	3,148	1,872	1,275	93.4	85.2	
正常債権 (B)	令和6年3月末	45,767						
	令和6年9月末	46,066						
総与信残高(A)+(B)	令和6年3月末	50,547						
	令和6年9月末	49,436						

(注) 上記の計数は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

※債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）、危険債権（破綻懸念先の債権）

要管理債権（要注意先のうち元本もしくは利払いが3月以上延滞している債権及び貸出条件を緩和している債権）

4 有価証券の時価情報

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	債 券	973	998	25	909	927	18
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	973	998	25	909	927	18
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	債 券	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	100	98	▲ 2	100	97	▲ 2
	小 計	100	98	▲ 2	100	97	▲ 2
合 計		1,073	1,096	23	1,009	1,025	16

- (注) 1. 時価は、令和6年9月末時点における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「債券」は、国債・地方債・社債、「その他」は、外国証券です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は、本表に含んでおりません。

その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	令和6年3月末			令和6年9月末		
		貸借対照表計上額	取 得 原 価	差 額	貸借対照表計上額	取 得 原 価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	1,294	831	463	1,125	780	345
	債 券	10,981	10,895	85	8,744	8,694	50
	そ の 他	9,876	8,612	1,264	9,896	8,653	1,242
	小 計	22,152	20,339	1,813	19,766	18,128	1,638
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	236	259	▲ 22
	債 券	27,052	27,540	▲ 487	34,499	35,106	▲ 607
	そ の 他	6,779	7,010	▲ 231	6,419	6,624	▲ 204
	小 計	33,831	34,551	▲ 719	41,156	41,990	▲ 834
合 計		55,984	54,890	1,093	60,922	60,118	804

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、令和6年9月末時点における市場価格等に基づいております。
 2. 上記の「債券」は、国債・地方債・社債、「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は、本表に含んでおりません。

5 損益の状況

本業の利益を示すコア業務純益は経費の増加等により、前年同期比47百万円減少し、199百万円となりました。(投資信託解約損金を除くコア業務純益は199百万円)

経常利益は、前年同期比99百万円減少し、278百万円、また、当期純利益は、84百万円減少し、295百万円となりました。



- ※「経常利益」は、業務収益に臨時収益を加えた「経常収益」から、業務費用に臨時費用を加えた「経常費用」を差引いたもので、通常の利益を表します。
 ※「当期純利益」は、「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」を加減算した利益から、「法人税等」及び「法人税等調整額」を差引いたもので、最終的な利益を表します。

2024年度 上半期SDGsトピックス

当金庫は、金融を通じての「経済的貢献」だけでなく、「社会的貢献」「文化的貢献」を行う社会的責任を有していると考え、地域の活性化につながる取組みを行っております。

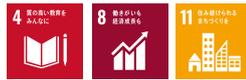
「2024カヌー・ジャパンカップ」

奥州市カヌー艇庫設置への協賛・ボランティア協力



「いわて奥州きらめきマラソン」

協賛・ボランティア協力

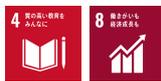


岩手競馬「水沢信用金庫杯・ヴィーナススプリント」への協賛
来場者プレゼントとして粗品を進呈



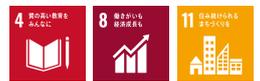
水沢商業高校

「魅力化促進講話」への協力



「水沢公園桜まつりライトアップ」

投光器等照明費用の提供



6月15日は「信用金庫の日」

毎月15日を「美化運動」の日とし、清掃活動に取り組んでおります。



しんきん「ふれあい旅行」

令和6年5月21日～5月23日
『グリーン車で行く「歌舞伎町大歌舞伎」鑑賞と豊洲「千客万来」満喫の3日間』を実施いたしました。
27名参加



胆江地区をネットワーク

店舗一覧

店舗名	所在地	窓口昼休み 導入時間	ATM稼働時間		ATM機能		
			平日・土日祝日	音声案内	ICカード	通帳繰越	
本店	奥州市水沢字日高西71番地1 TEL. 0197-23-5191	導入なし					
前沢支店	奥州市前沢駅東二丁目9番地3 TEL. 0197-56-5511	11:30～12:30					
江刺支店	奥州市江刺川原町82番地 TEL. 0197-35-2163	11:30～12:30					
金ヶ崎支店	胆沢郡金ヶ崎町西根西地藏野35番地1 TEL. 0197-44-5400	11:30～12:30					
原中支店	奥州市水沢太日通り三丁目6番22号 TEL. 0197-24-6121	12:30～13:30					
羽田支店	奥州市水沢羽田町宝生35番地16 TEL. 0197-25-5015	12:30～13:30	8:00～21:00				全て対応
南支店	奥州市水沢西上野町10番4号 TEL. 0197-24-5126	11:30～12:30					
駅前支店	奥州市水沢中町133番1 TEL. 0197-25-2662	12:00～13:00					
胆沢支店	奥州市胆沢若柳字甘草13番地 TEL. 0197-46-4081	12:30～13:30					
東支店	奥州市水沢佐倉河字前田24番地 TEL. 0197-22-5300	12:00～13:00					
あねたい支店	奥州市水沢上姉体二丁目1番30 TEL. 0197-47-5070	12:30～13:30					

店舗外キャッシュサービスコーナー

設置場所	所在地	取扱い	平日	土日祝日
XYZ(ジーズ)水沢内	奥州市水沢佐倉河字蟹沢31	預入・支払 振込	9:00～ 21:00	9:00～21:00
XYZ(ジーズ)水沢日高内	奥州市水沢字田小路92-2	預入・支払 振込	9:00～ 21:00	9:00～21:00
マイヤ水沢店内	奥州市水沢字八反町12	預入・支払 振込	9:00～ 21:00	9:00～21:00
いわて生協コープ「アテルイ」内	奥州市水沢佐倉河字東沖ノ目123	支払・振込	8:00～ 21:00	8:00～21:00
ジョイス水沢佐倉河店内	奥州市水沢佐倉河字東柳ノ町10-1	預入・支払 振込	9:00～ 21:00	9:00～21:00
ジョイス龍ヶ馬場店内	奥州市胆沢小山字龍ヶ馬場48-1	預入・支払 振込	9:00～ 21:00	9:00～21:00
江刺総合支所東口前	奥州市江刺大通り1-8	支払・振込	8:00～ 21:00	8:00～21:00
イオンスーパーセンター金ヶ崎店内	胆沢郡金ヶ崎町三ヶ尻荒巻165	支払・振込	8:00～ 21:00	8:00～21:00

水沢信用金庫の概要

創立	昭和24年7月12日
本店	奥州市水沢字日高西71番地1
電話	0197-23-5191 (代表)
店舗数	11店舗
会員数	11,613名
出資金	496百万円
役職員数	131名
営業地区	奥州市、胆沢郡金ヶ崎町、北上市、一関市、大船渡市、陸前高田市、気仙郡住田町、西磐井郡平泉町



水沢信用金庫

この街と生きていく

SHINKIN 信用金庫

